

指定管理者総括調書（令和元年度）

施設名	大牟田観光物産館（①大牟田観光プラザ、②新大牟田駅観光プラザ）		
担当部署	産業経済部観光おもてなし課	電話番号	0944-41-2750

I 指定管理者の情報

指定管理者名及び代表者名	一般社団法人 大牟田観光協会 会長 白石 政嗣		
指定管理者の所在地	大牟田市不知火町1丁目144-4		
指定期間	平成27年	～	令和元年
		選定方法	公募
指定管理者種類	<input type="checkbox"/> 市内企業 <input type="checkbox"/> 市外企業 <input type="checkbox"/> NPO・ボランティア団体等 <input type="checkbox"/> コミュニティ組織等 <input checked="" type="checkbox"/> 財団法人・社団法人・社会福祉法人・医療法人・学校法人等 <input type="checkbox"/> その他		
業務の範囲	1) 市内及び近郊の観光案内に関する事。 2) 観光、物産及び催し等に関する情報の提供に関する事。 3) 地域物産の紹介、展示、販売等に関する事。 4) 観光の振興等に係る研修及び交流等に関する事。 5) その他観光物産館の設置の目的達成に必要な事。		

II 施設の情報

所在地	①不知火町1丁目144-4 ②大字岩本2509-3		施設 の 設 置 目 的	市内及び近郊の観光案内、観光、物産及び催し等に関する情報の提供を行うとともに、観光の振興等に係る研修及び交流等の場を提供し、もって本市の観光及び物産の振興に資するため。	
設置年月	①H5年3月 ②H25年3月	増改築年月			
施設の設置根拠	大牟田観光物産館条例				
施設の概要	敷地面積	①356.04 ②242			m ²
	延床面積	①356.04 ②159.94	m ²		
施設の概要	①観光情報コーナー、物産展示コーナー、情報交流コーナー、研修室、事務室等 ②観光情報発信コーナー、地場産品情報発信コーナー、イベント交流(地域交流)コーナー、サービス販売コーナー、事務室等				
実施事業の概要	休館日	毎週月曜日、12月31日～1月1日	開館時間	午前9時30分～午後5時30分	
	市指定事業	1) 市内及び近郊の観光案内に関する事。 2) 観光、物産及び催し等に関する情報の提供に関する事。 3) 地域物産の紹介、展示、販売等に関する事。 4) 観光の振興等に係る研修及び交流等に関する事。 5) その他観光物産館の設置の目的達成に必要な事。			
	自主事業	○イベント等 オームタ・イルミネーション、写真展示など ○商品の制作等 ジャー坊ネクタイ、ゴルフボール等			
料金	利用料金制度	○有 ●無			

III 施設の利用状況

施設利用状況等の推移	区分			H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度実績
	開館日数	単位	日	366	365	365	365	321
	施設の総利用者数等	単位	人	①50,227 ②23,087	①40,216 ②19,931	①48,682 ②19,913	①56,550 ②23,236	①55,090 ②20,289
施設利用状況等の推移	個別事業における利用状況等の推移							
	事業収入(大牟田観光プラザ)	(円)		724,800	788,018	621,782	448,648	345,192
	事業収入(新大牟田駅観光プラザ)	(円)		201,440	164,830	108,900	126,375	85,614
	委託販売分売上額(大牟田観光プラザ)	(円)		19,858,031	9,215,625	10,402,660	12,902,563	12,396,944
	委託販売分売上額(新大牟田駅観光プラザ)	(円)		3,989,917	2,357,667	2,671,073	6,120,067	4,729,266
	レンタサイクル事業(大牟田観光プラザ)	(円)		421,500	470,700	515,500	443,800	477,620
	レンタカー事業(新大牟田駅観光プラザ)	(円)		458,078	423,917	476,706	544,726	425,961
研修室利用者(大牟田観光プラザ)	(人)		1,354	1,351	1,357	1,783	1,914	
利用料金収入	施設の利用料金収入	単位	千円					

IV モニタリング結果
管理運営評価シートの結果

評価結果	206点 / 270点	I 施設の運営 II 施設の管理 III 継続性・安定性 IV その他	103点 / 135点
	(平均点:3.8点)		92点 / 120点
			11点 / 15点
			0点 / 0点

モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	仕様書及び協定書に基づき概ね適切に運営されている。利用者アンケートについても声掛けなどを行い記入を促し、積極的に実施している。また、意見等を受けた場合には迅速に対応し、適正に対処している。情報発信については、イベントなどの情報発信だけでなく物産品の情報も発信するなど、より魅力的なものとなるよう工夫されたい。日報等については以前は作成されていなかったが、状況が改善され職員間の情報共有としても利用されている。事業計画書に記載されたイベントについて準備が整わなかった等の理由により実施されていないものがある。月例報告等で報告をするよう改善を求めた。
II 施設の管理	施設管理についても概ね適切に対応がなされていたが、次の2点について、改善を求めた。 ・施設所有管理者賠償保険については、仕様書にも加入を義務付けているが、加入の実績がなかった。現在、加入の準備を進めている。 ・消防計画では、年2回の訓練が定められていたが、大牟田観光プラザにおいては、1回の訓練しか実施されていなかった。
III 継続性・安定性	・自己資本比率、流動比率、固定長期適合率、総資本経常利益率全てで基準点に達し、継続性・安定性を有している。 大牟田観光物産館の管理に係る収支については年間を通して安定している。
IV その他	

総 評

当該施設の運営状況については、アンケートを積極的に実施し利用者からの意向確認を行っており、改善等についても迅速に対応し、円滑な運営を行っている。

施設管理については、一部改善すべき点が見られたが概ね適切に対応している。日々の点検等にて問題箇所を早急に把握し、修繕・補修等速やかに実施し、利用者の安全を確保することが重要である。

館内における観光情報の発信や、物産品の販売方法等については、民間ならではのノウハウとアイディアを活用し、これまでに増した積極的な情報発信と、物産品の選定や陳列方法の工夫等、販売方法の更なる追求を望む。

これらの取組により、新たな顧客の獲得、施設の活性化が図られることを期待する。